

進路指導部だより

NO.7

令和8年2月27日
都立小金井特別支援学校
校長 村山 孝
進路指導部 吉岡 晴彦

令和7年度も残すところ1か月となりました。新小学部1年生と新中学部1年生の入学説明会・体験も終わり、中学部3年生は、高等部の入学相談が終わりました。令和8年度に向けてそれぞれが動きだしている時期となりました。

今号では小学部5年生のインターンシップ、中学部2年生のインターンシップについてお伝えします。

【インターンシップ 小学部5年生】

小学部5年生は、2月4日(水)に小金井消防署でインターンシップを行わせていただきました。事前学習では、社会にある様々な職業について学び、やってみたい仕事について考えるきっかけ作りをしました。

当日は、消防士の訓練の様子を見学し、一生懸命働く姿に多くの児童が夢中になっていました。事後学習では、消防士の方々から「子供の頃になりたかった職業」などの質問の回答を聞き、「将来こんな仕事をしてみたい」と考える姿が見られました。児童にとって、職業の知識を深める貴重な経験となりました。



【インターンシップ 中学部2年生】

中学部2年生は、1月20日(火)、22日(木)、23日(金)の3日間に分かれて、社会福祉法人小金井さくら会「ゆめ工房さくら」でインターンシップを行わせていただきました。

就労継続支援 B 型と生活介護の多機能事業所です。グループ活動、個別活動の様子や、ダイレクトメールのセッティング作業、お手玉の材料のもみ殻の選別作業、豆の袋の数えと梱包、併設されているお店の見学等をさせていただきました。その後、お店の商品を入れる新聞紙を使ったミニバック製作体験を行いました。完成したものを利用者さんに見せて、ほめていただき嬉しそうにしていました。施設長さんからは、「インターンシップを頑張りました」と表彰状を一人ずついただきました。

